



## 社会福祉法人薫徳会 スターライト



### <事業所について>

- 事業名：共同生活援助 介護サービス包括型（生活支援員配置） 人員配置：4：1  
事業所番号：2327200024 指定：2006（平成18）年10月1日

- 2022年4月：定員26名  
2019年定員14名、2020年5月定員19名、2021年4月定員24名

- 賃貸のワンルームマンションの一部を借り上げて利用（1部屋1名で利用）  
共同生活住居1：MONOLITH① 本体 10名 サテライト（2ヶ所） 各1名  
共同生活住居2：MONOLITH② 7名  
共同生活住居3：服部マンション 7名



他に、共用スペース、事務所等が、MONOLITHに4部屋、服部マンションに2部屋あり  
部屋は、MONOLITH 1階の食堂以外**全てワンルーム（ミニキッチン、ユニットバス付）**



1人暮らしに最も近い生活

### <利用者様について>

対象：18歳以上で、障害区分認定と共同生活援助サービスの支給決定を受けている方。  
ADLがある程度自立しており、携帯電話が使用できる方。

12月1日現在の利用者様（26名）：  
精神障害の方：25名（統合失調症 18名） 精神以外の障害の方（知的障害）：1名

年代	18～20代	30代	40代	50代	60代	合計	平均年齢
男		1	4	5	3	13名	50.8歳
女	1	1	2	6	3	13名	21～69歳

区分	区分0～1	区分2	区分3	区分4	合計
人数		13	10	3	26名

入居年数	1年未満	1～3年	3～5年	5～10年	10年以上	合計
人数	6	7	3	5	5	26名

日中活動	一般就労	A型作業所	B型作業所	デイケア、デイサービス、地活	学校	調整・就活中	合計
人数	4	3	15	2	1	1	26名

週5日通所・通勤できる方は半数程のため、平日の日中もグループホーム内で過ごされる方は多い。



### <職員について>

- 職員配置  
管理者：1名（兼務） サービス管理責任者：2名（兼務）  
生活支援員：2名（専従1名、兼務1名） 世話人：11名（専従、兼務）
- 職員11名中6名が精神保健福祉士、社会福祉士 等資格保有

初心者でも安心  
なサポート体制

## <サービスについて>

- 開所日：月曜～日曜（閉所日なし） サービス提供時間：8時から翌朝8時（24時間）  
夜間（平日21時～8時、金土21時～土日9時）は電話対応のみ  
但し、体験入居時、入居初日、利用者様の状況等により、必要に応じて夜間も職員を配置
- 食事提供：朝食（200円） 月曜～金曜 8:20～10:00  
夕食（500円、仕出弁当と手作り味噌汁） 日曜・祝日以外 17:30～19:30  
毎月1回（日曜・祝日）、クリスマス会等イベント、年末年始には手作り料理（500円）の提供あり  
手作り料理は、利用者様希望のメニューを職員と一緒に調理

希望する生活を実現するための支援  
ご家族、関係機関と連携した支援

- 個別支援計画：アセスメント⇒計画作成⇒定期的なモニタリング
- 利用者様による当番制：朝食の調理、毎週土曜の食堂掃除
- 毎月の定例会：ミーティング、茶話会、ゲーム大会、シナリオを読む会
- レクリエーション：利用者様2名以上の希望により、利用者様主体で企画、実施
- 健康管理：訪問看護ステーションと24時間、365日連携、毎月看護師による健康チェック実施

## <世話人、生活支援員の業務について>

### ★ 主な業務は相談対応です。

病気、日常生活、人間関係、仕事、将来のこと等あらゆる不安や困りごとについての相談対応

障害特性に応じ個別化した支援  
本人の意思を尊重した支援

- ・グループホームは、生活の場です。障害をお持ちの方のそばにいて、その方の人生に関わりながらあらゆる悩みを受け止め、寄り添いながら支援できる場です。とてもやりがいのある職場です。
- ・できないことは一緒にやり、できたことは讃えて自信につなげ、ご本人と話し合いながら自分で問題解決する方法を見出せるように支援し、自立へと導きます。
- ・困りごとを減らし安全で安心して暮らせるように、多方面の方々と連携しながら、必要な社会資源につなげ、環境整備をおこないます。

- 身体的、精神的な健康管理を行っています。（医療機関と連携）  
例） 相談対応、服薬管理、受診同行、食事提供、食事時の見守り 等
- できないことは、一緒にやっています。  
例） 部屋の片付けや掃除、金銭管理、書類作成、役所や買物への同行 等
- 主体性を尊重し、社会参加を支援しています。（ご家族、相談員、日中活動先、役所 等と連携）  
例） レクリエーションの企画・運営、地域の行事・当事者交流会等への同行 等
- 職員は全員、日誌や個人記録へ記入しています。

毎日の申し送り、月1回のスタッフ会議、  
月2回の所内研修会には全員参加しています。

社外研修会へも積極的に参加しています。

精神部門の他事業所の職員と一緒に連携ミーティングを行っています。

雇用形態に関係なく、職員全員で話し合いながら支援を行っています。